

高志探究ⅡA・指導マニュアル

1 高志探究の目的

・高志探究では中学校から高校まで発達段階に応じて課題研究を繰り返し実施することで、以下の科学的素養(a)～(e)を備えた科学技術系人材の育成を目指しています。

＜科学的素養＞

- | | |
|--------------------------|--------------|
| (a) 科学技術に対する興味関心 | (b) 課題を発見する力 |
| (c) 技能（情報収集、観察実験、アンケート等） | (d) 課題を解決する力 |
| (e) コミュニケーション力（発表、レポート） | |

・高志探究ⅡA で特に身に付けたい科学的素養は(b)・(d)・(e)です。

2 担当者の役割

(1) 企画・立案：SSH 課

- ・4月に高志探究ⅡAの進め方について、学年の先生方にガイダンスを行います。
- ・高志探究ⅡAの教材、評価方法、成績評価シート等を開発し、学年フォルダから先生方が使用できるように準備します。
- ・4月上旬に、「高志探究ⅡA ワークシート No.1～No.2」を高2普通科の人数分印刷し配布します。
- ・4月上旬に、個人研究のテーマ内容と学問分野を踏まえてグループ編成と指導担当教員の割り当てを行います。また、タブレットPCと探究のカゴおよびロッカーの割り当てを行います。
- ・4月中旬に、「高志探究ⅡA ファイル」（A4判2穴リングファイル）をグループの数だけ用意します。内容物は「探究のしおり」「割当一覧表」「高志探究ⅡA ワークシート No.3以降（記録用）」「成果物作成要領」の4点です。
- ・9月の「フィールドワークⅠ」の実施要項を作成します。
- ・12月中旬の「高志探究全校発表会（高1・中3はポスター発表会）」の計画・運営を行います。

(2) 運営の役割：○○先生

- ・シラバスと実施計画にならい、学年朝会において、「本日の高志探究ⅡAの時間はどのような活動をするのか」を学年の先生方に指示します。
- ・成績評価期に、成績評価シートに各グループの得点が入力されているか確認し、入力されていない場合には、指導教員に入力を促します。

(3) 高志探究ⅡA 会計担当の役割：○○先生

- ・研究費の支出について、指導教員に支出何の取りまとめの指示をお願いします。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・支出先：2学年費の高志探究Ⅱ活動費（40班×@3,000円＝120,000円） ・支出期間：6月～9月 ・各班の指導担当が支出何を作成 → 高志探究Ⅱ会計担当 → 学年会計担当 の順に回覧 |
|---|

＜生徒への指示＞

- ・物品の購入は6月27日(月)～9月30日(火)の期間に行うものとする。
- ・物品を購入する前に、指導担当からお金（3,000円）を受け取る。
- ・物品を購入する際は、必ず購入した品目とその金額が掲載されたレシートまたは領収証をもらう（領収証のみの場合は明細もつける）。領収証の宛名は「岩手県立一関第一高等学校」とする。
- ・購入後は、領収書と残金を指導担当に返金する。

＜指導教員の役割＞

- ・6月27日(月)までに、1グループにつき3,000円の研究費を、指導教員に預ける。
- ・生徒が物品の購入をする際に、3,000円の中から必要な金額を渡す。
- ・領収書とお釣りを受け取る。
- ・生徒から提出された領収書に基づいて支出何を作成し、高志探究ⅡA 会計担当に渡す。
- ・支出何は1枚にまとめる。

(4) 担任の役割

- ・高志探究ⅡAの1～2回目の授業において、ガイダンスと個人研究計画の作成を指示します。
- ・グループが決まった後は、班ごとの活動になりますので、担任としての仕事は特にありません。

(5) 指導担当の役割

- ・グループ編成後に、先生方に指導いただくグループを割り当てます。(ひとり3班程度?)
- ・授業の開始時に、その時間に行う活動内容を指示し、活動の様子を見守ります。
- ・活動内容は「高志探究ⅡA ファイル」(A4判二穴リングファイル)に記録させます。評価にかかわる資料になりますので、毎回の授業後に必ず提出させ、次の授業時間までに検印して、班長のクラスボックスに返却します。
- ・課題研究費として、各班3,000円まで、必要な物品を購入することができます。各グループの購入希望物品が購入するにふさわしいか、予算3,000円を超えないか、などチェックをお願いします。
- ・発表ポスター、研究論文等を添削します。
- ・ルーブリック評価表の項目(発表スキル・プロセス)に基づいて、指導したグループを評価します。ルーブリック評価の結果は高志探究ⅡAの成績に反映されます。

4 指導上の留意点

探究活動における教員の役割は、基本的には「見守ること」とお考え下さい。探究スキルは、生徒自身が主体的かつ協働的に取り組んでいくことで、より効果的に身につけていくものと考えます。ご指導いただく先生方の中には、手探りの状態で指導することに不安を抱いている先生方も多いと思いますが、あまり気負わず、ファシリテーターとして進行役に徹するくらいの気持ちで、気楽に進めていただきますよう、よろしくお願いします。

4/12(火)7校時 高志探究ⅡA ワークシート No.1『ガイダンス・グループ編成』 ※場所：各 HR

- ・HR 担任は授業開始前までにクラス用 PC とプロジェクターと接続し、担任のアカウントで MS Teams にサインインしてください。
- ・高志探究ⅡA ワークシート No.1～No.3 を配付します。
- ・ガイダンスの内容については、SSH 課がオンラインで行います。
- ・ガイダンス後半でグループ編成を行います。ここから先は各クラス担任が仕切ってください。1クラス 8～10班、1グループ3～6人(4～5人が理想)を目安としてください。
- ・グループが決定したら、【2-2-3】高志探究ⅡA・研究グループ編成 に関する調査を実施します。グループの代表1名がスマホで QR コードを読み取り、ネットワーク上(MS forms)で回答します(この冊子後方に QR コードがありますので活用してください)。
- ・授業の終わりに、つぎの2点について連絡願います。

- ・ワークシート No.2 は授業では実施しませんが、次回の時間に向けて各自でやってみてください。
- ・次回の時間も教室で実施します。いま座っている座席を覚えていてください。今回は、ワークシート No.3 に沿ってグループ研究のテーマについて話し合います。グループの一人ひとりが、自分が取り組みたい研究内容について発表しますので、説明できるように準備しておいてください。また、やりたいことと関係の深い参考文献のコピーを持参してください。

4/19(火)7校時 高志探究ⅡA ワークシート No.3『研究テーマ設定』 ※場所：各 HR

生徒への指示	HR 担任の動き
<ul style="list-style-type: none">・本時は、ワークシート No.3 を使って、研究テーマの方向性についてグループごとに話し合います。・まずはグループの一人ひとりが、自分が取り組みたい研究内容について発表して下さい。・全員が発表したら、持参した参考文献の内容を調べるとともに、携帯電話等を利用して分からないことを調べるなどして、「Needed」「Want」「Can」について評価してください。	<ul style="list-style-type: none">・活動の進み具合を見て、アドバイスする。

<ul style="list-style-type: none"> ・ある程度、方向性が定まったら、ワークシート No.4「先行研究調査」に進みます。図書室・SSHの部屋・情報処理室などを活用したいグループは、利用しても構いません。ただし、授業の終了5分前には、必ず教室に戻ってきてください。それでは、前回のグループ編成で座っていた座席に移動し、活動を始めてください。 ・次回から、学問領域ごとに指導教員と活動場所を割り当てます。授業開始に間に合うように指定された活動場所に移動してください。 	
---	--

4/26(火)7校時 高志探究ⅡA ワークシート No.4『先行研究調査』

※この日から、学問領域ごとに指定された活動場所での活動になります。SHRにて、タブレットPCや探究のカゴを持参し、遅れないで移動するように指示願います。

生徒への指示	指導教員の動き
<ul style="list-style-type: none"> ・「高志探究ⅡA ファイル」(A4判2穴リングファイル)を配付しますので、表紙に必要事項を記載してください。「高志探究ⅡA ファイル」は評価にかかわる資料になります。研究内容等はこまめに記録を取ってください。また、毎回の授業後に、指導教員に必ず提出してください。内容物は以下の①～④です ①探究のしおり：高志探究のスケジュールや備品貸出マニュアル、安全倫理ガイドライン等が載っています。よく読んでおいてください。 ②割当一覧：指導担当・使用教室・タブレットPC・探究のカゴおよびロッカー等の割当です。タブレットPCは情報処理室から、探究のカゴは3階第2学習室(附属中校舎側の学習室)前のロッカーから、それぞれ持ってきて利用してください。なお、情報端末がタブレットPCだけでは不足する場合には、クロームブックを使用してください。その使用方法や割当等については、情報管理課の指示に従ってください。 ③高志探究ⅡA ワークシート(記録用)：毎時間の活動内容を記録します。 ④成果物作成要領：ポスターや研究論文の作成方法が記載されています。ゴールを意識しながら研究を進めましょう。 ・研究テーマに関係の深い先行研究は印刷し、「高志探究ⅡA ファイル」にファイリングしてください。 ・本時から、図書室・SSHの部屋・情報処理室などを活用したいグループは、適宜利用しても構いません。ただし、授業の終了5分前には、必ずこの場所に戻ってきてください。 ・本時から次回までの2時間、高志探究ⅡA ワークシート No.4 を使って、研究テーマに関わる先行研究について調査します。 ・取り組んでみたい研究テーマが決まった班は、指導教員に相談して、アドバイスをもらいましょう 	<ul style="list-style-type: none"> ・各グループに1冊ずつ「高志探究ⅡA ファイル」を配付する。 ・活動の進み具合を見て、アドバイスする。 ・研究テーマが、簡単すぎたり、難しすぎたりしないか、アドバイスする。 ・終了時に「高志探究ⅡA ファイル」を回収。

5/10(火)7校時 高志探究ⅡA ワークシート No.4『先行研究調査』

生徒への指示	指導教員の動き
<ul style="list-style-type: none"> ・本時は前回と同様、ワークシート No.4 を使って、研究テーマに関わる先行研究について調査します。 ・取り組んでみたい研究テーマが決まった班は、指導教員に相談して、アドバイスをもらいましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の進み具合を見て、アドバイスする。 ・研究テーマが、簡単すぎたり、難しすぎたりしないか、アドバイスする。 ・終了時に「高志探究ⅡA ファイル」を回収。

5/17(火)7校時 高志探究ⅡA ワークシート No.5『リサーチクエスチョンの設定』

生徒への指示	指導教員の動き
<ul style="list-style-type: none"> ・本時は、ワークシート No.5 を使います。それぞれ文系型と理系型のワークシートがありますので、該当する方を使用して、リサーチクエストを設定してください。 ・並行しながら、ワークシート No.3～No.4『先行研究調査』を継続しても構いません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の進み具合を見て、アドバイスする。 ・終了時に「高志探究ⅡA ファイル」を回収。

5/24 (火) 7 校時 高志探究ⅡA ワークシート No.6『研究計画書』

生徒への指示	指導教員の動き
<ul style="list-style-type: none"> ・本時から次回までの2時間、ワークシート No.6 を使って、これまで調べた先行研究の内容等を踏まえながら、今後自分たちが行う研究の計画を立てます。 ・研究計画書は、研究計画ヒアリングを行う際の資料になりますので、丁寧な字で記入してください。また、自分たちが行う研究の予定について発表できるようにしっかり準備を進めてください。 ・高志探究ⅡA では、各班 3,000 円の予算があります。研究を進めるために必要な物品をリストアップして、金額や取扱店などを調べてください。なお、3,000 円を超える場合には、各班の自腹になります。 ・並行しながら、ワークシート No.4『先行研究調査』および No.5『リサーチクエストの設定』を継続しても構いません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の進み具合を見て、アドバイスする。 ・終了時に「高志探究ⅡA ファイル」を回収し、研究計画書のページをコピーする。 ・研究計画書は学問分野の人数分コピーし、次回発表の際の資料とする。

5/31 (火) 7 校時 高志探究ⅡA ワークシート No.6『研究計画書』

生徒への指示	指導教員の動き
<ul style="list-style-type: none"> ・本時は前回と同様、ワークシート No.6 を使って、これまで調べた先行研究の内容等を踏まえながら、今後自分たちが行う研究の計画を立てます。 ・並行しながら、ワークシート No.4『先行研究調査』および No.5『リサーチクエストの設定』を継続しても構いません。 ・次回は研究計画ヒアリングです。今回作成した研究計画書の内容に基づき、自分たちが行う予定の研究内容について発表してもらいます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の進み具合を見て、アドバイスする。 ・終了時に「高志探究ⅡA ファイル」を回収し、研究計画書のページをコピーする。 ・研究計画書は学問分野の人数分コピーし、次回発表の際の資料とする。

6/7 (火) 7 校時 研究計画ヒアリング

生徒への指示	指導教員の動き
<ul style="list-style-type: none"> ・本時は、ワークシート No.6『研究計画書』の内容に基づいて、自分たちが行う予定の研究内容について発表してもらいます。 ・一班あたり発表5分、質疑応答5分を目途とします。 ・一班が発表している最中は、他の班が聞き役に回ります。聞き役に回った班は、曖昧なところを積極的に質問しましょう。 ・研究の見込みが甘い部分について、指導教員から厳しい指摘があります。指摘された課題については、赤ペンでメモを取ってください。 <p><ヒアリングの観点></p> <ol style="list-style-type: none"> ①内容が簡単すぎたり、難しすぎたりしないか。1年間で終わる研究になっているか。 ②その研究を行うことで、人や社会にどのような利点があるか。 ③先行研究はしっかり調べたか。研究の手法は妥当か。必要な物品は入手可能か。 ④用いられている言葉の定義は明確か？ <ul style="list-style-type: none"> ・時間の都合で発表できなかった班は、次回の時間に発表します。逆に、時間が 	<ul style="list-style-type: none"> ・研究計画書のコピーの配付。 ・発表、質疑応答の時間はグループ数に応じて調整してください。ただし、終わらなかった場合には、次回の冒頭にやっていただいても構いません。 ・終了時に「高志探究ⅡA ファイル」を回収。

余る場合には、ワークシート No.7『研究計画書（修正版）』を使って、研究計画書の修正を行います。	
---	--

6/21(火) 7校時 高志探究ⅡA ワークシート No.7『研究計画書（修正版）』

生徒への指示	指導教員の動き
<ul style="list-style-type: none"> ・前回、時間の都合でヒアリングができていない班があれば、最初に発表してください。 ・本時は、ワークシート No.7 を使って、研究計画書の修正を行います。 ・前回の発表の指摘事項を踏まえ、研究計画書の内容を改善します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・研究計画書(修正版)に記載された購入希望の物品が本当に研究に必要なものか精査して下さい。 ・終了時に「高志探究ⅡA ファイル」を回収。

6/27(月) 7校時 高志探究ⅡA ワークシート No.8『研究調査1』

※この時間が始まる前までに、各グループの研究予算を指導教員に配付します。会計マニュアルに沿って適切に運用をお願いします。

生徒への指示	指導教員の動き
<ul style="list-style-type: none"> ・この時間から、各班、研究計画に沿って研究を進めていきます。研究内容についてはワークシート No.8 に記入します。 ・研究に必要な物品の購入については、本時から 9月30日までの期間に購入した物品について、各班の研究費(3,000円以内)から支出します。以下の指示を守って請求して下さい。不備があった場合には、支出が認められない場合がありますので、厳守して下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の進み具合を見て、アドバイスする。 ・終了時に「高志探究ⅡA ファイル」を回収。
<ul style="list-style-type: none"> ・物品の購入は 6月27日(月)～9月30日(火)の期間に行うものとする。 ・物品を購入する前に、指導担当からお金(3,000円)を受け取る。 ・物品を購入する際は、必ず購入した品目とその金額が掲載されたレシートまたは領収証をもらう(領収証のみの場合は明細もつける)。領収証の宛名は「岩手県立一関第一高等学校」とする。 ・購入後は、領収書と残金を指導担当に返金する。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・授業中に、物品を購入したい班があれば、「外出許可願」を提出したうえで外出して下さい。 	

7/12(火) 7校時 高志探究ⅡA ワークシート No.9『研究調査2』

生徒への指示	指導教員の動き
<ul style="list-style-type: none"> ・本時の研究内容については、ワークシート No.9 に記入します。各々研究を進めてください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・終了時に「高志探究ⅡA ファイル」を回収。

7/19(火) 7校時 高志探究ⅡA ワークシート No.10『研究調査3』

生徒への指示	指導教員の動き
<ul style="list-style-type: none"> ・本時の研究内容については、ワークシート No.10 に記入します。各々研究を進めてください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・終了時に「高志探究ⅡA ファイル」を回収。

夏休み中 物品の購入

- ・研究に必要な物品の購入については、夏休みも活用して注文・購入させてください。
- ・NPO や市役所職員等にインタビューやアンケートを予定している班があれば、指導教員が仲介しながら、先方に失礼のないように交渉・調整してください。可能であれば、実施日は **9月30日(火)**のフィールドワークとしてください。ただし、先方の都合が悪い場合には、この限りではありません。依頼文書のひ

な形は、学年フォルダに格納してあります。

8/30(火) 7校時 高志探究ⅡA ワークシート No.14『フィールドワーク計画』・No.11『研究調査4』

※SHRにて、班長はスマホを授業に持参するように指示願います。

生徒への指示	指導教員の動き
<ul style="list-style-type: none"> ・本時と次回の2時間、ワークシート No.14に基づいて、9月30日に実施されるフィールドワークⅡ（研究を深めるための野外巡検）の計画を立てます。 ・野外巡検（街頭でのアンケート調査・関連機関へのインタビュー・自然環境の調査 etc）として校外へ出ることが基本ですが、外へ出る必要のないグループは観察実験等の活動を校内で実施することになります。 ・フィールドワークの計画ができた班から、ワークシート No.11『研究調査4』を進めてください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・終了時に「高志探究ⅡA ファイル」を回収。 ・フィールドワーク計画書を点検。計画に不備がある場合には、次の時間に修正させてください。

9/6(火) 7校時 高志探究ⅡA ワークシート No.14『フィールドワーク計画』・No.12『研究調査5』

※SHRにて、班長はスマホを授業に持参するように指示願います。

生徒への指示	指導教員の動き
<ul style="list-style-type: none"> ・本時も前回と同様、ワークシート No.14に基づいて、9月30日に実施されるフィールドワークⅡ（研究を深めるための野外巡検）の計画を立てます。 ・野外巡検（街頭でのアンケート調査・関連機関へのインタビュー・自然環境の調査 etc）として校外へ出ることが基本ですが、外へ出る必要のないグループは観察実験等の活動を校内で実施することになります。 ・計画書と並行して、【3-2-2】フィールドワークⅡサポートのための調査を実施します。グループの代表1名がスマホでQRコードを読み取り、ネットワーク上（MS Forms）で回答します。 ・フィールドワークの計画ができた班から、ワークシート No.12『研究調査5』を進めてください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・終了時に「高志探究ⅡA ファイル」を回収。 ・フィールドワーク計画書を点検。計画に不備がある場合には、次の時間に修正させてください。

9/20(火) 7校時 高志探究ⅡA ワークシート No.13『研究調査6』

生徒への指示	指導教員の動き
<ul style="list-style-type: none"> ・本時の研究内容については、ワークシート No.10に記入します。各々研究を進めてください。 ・並行して、ワークシート No.14『フィールドワーク計画』にて、不備を指摘された班は修正してください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・終了時に「高志探究ⅡA ファイル」を回収。

9/21(金) 7校時 高志探究ⅡA ワークシート No.15『フィールドワーク』

生徒への指示	指導教員の動き
<ul style="list-style-type: none"> ・本時はフィールドワークⅡの実施日になります。グループごとに割当の各活動場所で、指導担当の先生と打ち合わせをしてから出発になります。 ・各班、安全に留意しながら活動してください。職場訪問やインタビュー等を行う場合には、先方に失礼のないように、よく考えて行動してください。 ・野外巡検（街頭でのアンケート調査・関連機関へのインタビュー・自然環境の調査 etc）として校外へ出ることが基本ですが、外へ出る必要のないグループは観察実験等の活動を校内で実施することになります。 ・本時の研究内容については、ワークシート No.15に記入します。 ・15時55分には帰校し、指導担当の先生に活動内容の報告をしてください。そのあと各HRに戻り、担任の点呼を受けてください。万が一点呼に遅れそうな場合には、学校に必ず連絡をしてください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・遠方や危険な場所での活動については、お手数ですが市内出張の手続きを取って引率いただきますようお願いいたします。 ・終了時に「高志探究ⅡA ファイル」を回収。

9/27(火) 7校時 高志探究ⅡA ワークシート No.16『研究調査7』

※SHRにて、スマホを持っている生徒は、各自授業に持参するように指示願います。

生徒への指示	指導教員の動き
<ul style="list-style-type: none"> ・各自で【3-2-1】フィールドワークⅡ アンケートに回答します。携帯電話で右のQRコードを読み取って、「フィールドワークアンケート」に回答してください。グループではなく、個人で答える形式のアンケートになっています。必ず全員が回答してください。 ・アンケートが終了したら、ワークシート No.16 を進めてください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・終了時に「高志探究ⅡA ファイル」を回収。

10/4(火) 7校時 高志探究ⅡA ワークシート No.17『研究調査8』

生徒への指示	指導教員の動き
<ul style="list-style-type: none"> ・本時の研究内容についてはワークシート No.17 に記入します。各々研究を進めてください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・終了時に「高志探究ⅡA ファイル」を回収。

10/11(火) 7校時 高志探究ⅡA ワークシート No.18『研究調査9』

生徒への指示	指導教員の動き
<ul style="list-style-type: none"> ・本時の研究内容についてはワークシート No.18 に記入します。各々研究を進めてください。 ・次回は HR で実施します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・終了時に「高志探究ⅡA ファイル」を回収。

10/18(火) 7校時 高志探究ⅡA ワークシート No.19『研究調査10』

生徒への指示	指導教員の動き
<ul style="list-style-type: none"> ・本時の研究内容についてはワークシート No.19 に記入します。各々研究を進めてください。 ・次回は HR で実施します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・終了時に「高志探究ⅡA ファイル」を回収。

10/25(火) 7校時 ポスター・論文ガイダンス ※場所：各 HR

- ・HR 担任は授業開始前までにクラス用 PC とプロジェクターと接続し、担任のアカウントで MS Teams にサインインしてください。
- ・ガイダンス資料を配布します
- ・ガイダンスの内容については、大学の先生または SSH 課がオンラインで行います。
- ・次回は各グループの活動場所で実施することを連絡してください

11/1(火) 7校時 高志探究ⅡA ワークシート No.22『研究成果のまとめ』

生徒への指示	指導教員の動き
<ul style="list-style-type: none"> ・本時の活動内容はワークシート No.22 に基づいて、これまでの研究で分かってきたことをまとめましょう。発表用ポスターや研究論文について、目的と結論を矛盾なく説明するためにも、まずはしっかりと構想を練ることが重要です。 ・成果物作成要領を熟読し、ポスターの作成方法について理解を深めましょう。 ・並行して研究を行う場合には、ワークシート No.19『研究調査10』に記入します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・終了時に「高志探究ⅡA ファイル」を回収。 ・研究成果のまとめを点検。論理に矛盾がある場合には、次回の時間に修正させてください。

11/8(火) 7校時 ポスター作成

生徒への指示	指導教員の動き
<ul style="list-style-type: none"> ・本時から3時間で、研究ポスターの作成に取り掛かります。 ・発表用ポスターを PowerPoint 形式で作成します(テンプレートあり)。ポスターは、12月7日までに完成・提出します。提出までに、指導担当のところで最低2回は添削を受けてください。添削は、A4判で印刷したものを指導担当に提出し 	<ul style="list-style-type: none"> ・終了時に「高志探究ⅡA ファイル」を回収。 ・提出されたポスター

<p>ます。指導担当のチェックを受けて、不備があれば修正します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成果物作成要領を熟読し、ポスターの作成方法について理解を深めましょう。 ・並行して研究を行う場合には、ワークシート No.20『研究調査 1 1』に記入します。 	<p>の添削をお願いします。添削を終えたら、生徒に修正箇所を指摘しつつ返却願います。</p>
---	--

11/22(火) 7 校時 ポスター作成

生徒への指示	指導教員の動き
<ul style="list-style-type: none"> ・前回に引き続き、発表用ポスターを作成します。各班、協力して進めてください。 ・前回、ポスターを指導担当に提出した班は、添削済みのものが返却されていると思いますので、不備を修正します。修正したら、もう一度 A4 判で印刷し、2 回目の添削を指導担当をお願いします。添削を 1 回も受けていない班は、ポスター作成のペースを上げてください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・終了時に「高志探究 II A ファイル」を回収。 ・提出されたポスターの添削をお願いします。添削を終えたら、生徒に修正箇所を指摘しつつ返却願います。

12/6(火) 7 校時 ポスター作成・発表準備

生徒への指示	指導教員の動き
<ul style="list-style-type: none"> ・【2-3-1】高志探究 II A・合同課題研究ポスター発表会に関わる調査を実施します。グループの代表 1 名は、携帯電話で右の QR コードを読み取って、所定のアンケートフォーム上で、発表タイトルや発表順番に関する報告を行います。発表順番については各班でメモを取るなどして控えておいてください。 ・本日がポスター作成の完了日です。指導担当からポスターの提出許可を受けていない班は、必ずこの時間でポスターを完成させてください。 ・完成したポスターは「成果物作成要領」に従って提出してください。 ・提出まで終わった班は、発表原稿の作成など発表に向けて準備してください。 ・次回は本番に向けたリハーサルとして、この教室内でプレ発表会を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・提出されたポスターの添削をお願いします。不備がないことを確認して、提出を許可してください。

3 者面談期間中 ポスターの印刷 (SSH 課・2 学年団)

- ・SSH 室の大判プリンターを利用して、ポスターを印刷します。

12/20(火) 7 校時 プレ発表会

生徒への指示	指導教員の動き
<ul style="list-style-type: none"> ・大判印刷したポスターを SSH の部屋で配付します。ポスター担当の生徒は取りに行ってください。 ・本日は本番に向けたリハーサルとして、この教室内でプレ発表会を行います。マグネットやセロハンテープ等を利用してポスターを前後の黒板や壁面等に張りつけてください。 ・各班、1 人 1 回ずつ発表をします。発表者以外の生徒は聴き役に回りますので、教室内のポスターを自由に見て、疑問点を積極的に質問してください。 ・ポスターは発表当日にも使いますので、丁寧に使用してください。ポスターに誤りがあっても、再度の印刷は致しません。どうしても直したい場合には、修正液とマーカーを使って修正してください。 ・練習が終わったら、ポスターを SSH の部屋に返却してください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・先生方も聴き役にとりして、教室内のポスターを自由に見て、疑問点を質問してください。

12/21(水) 高志探究全校発表会

- ・詳細は実施要項で確認願います。
- ・指導教員の先生方には、所定のルーブリック評価表にて、ご指導いただいたグループについて、評価し

ていただくこととなります。指導されたグループのポスター発表を聴講いただき、【発表スキル】について評価願います。評価後はSSH課まで提出願います。

1/17(火) SSH アンケート・事業アンケート ※場所：各 HR

- ・最初に「SSH アンケート」を実施します。配付物は「マークシート」と「書き方の例」の2種類です。書き方の例を参考にして回答するように指示願います。(約 20 分)
- ・次に、【1-1-3】SSH 事業全体アンケート を実施します。QR コード表を黒板に張り、各自の携帯電話で読み取って、所定のアンケートフォーム上で回答するように指示願います。また、携帯電話を持っていない生徒については、情報処理室 PC かクロームブックで回答するように指示願います。
- ・今年度、朝学習等で NIE を実施した場合には、【5-1-1】NIE アンケートを実施します。②と同様にアンケートフォーム上で回答するように指示願います。
- ・次回は各グループの活動場所で活動することを指示願います。

1/24(火) 研究論文作成

生徒への指示	指導教員の動き
<ul style="list-style-type: none"> ・本時から4時間で、研究論文の作成に取り掛かります。 ・研究論文は Word 形式で作成します(テンプレートあり)。研究論文は、2月21日までに完成・提出します。提出までに、指導担当のところで最低2回は添削を受けてください。添削は、A4判で印刷したものを指導担当に提出します。指導担当のチェックを受けて、不備があれば修正します。 ・研究論文は、様式に厳密に従って作成する必要があり、様式のルールに沿わない論文については提出してもリジェクトされます。成果物作成要領を熟読し、かつ研究論文ガイダンスの内容を思い出しながら、ルールを守って論文を作成しましょう。 ・ポスター・論文ガイダンスの内容をよく思い出すとともに、成果物作成要領を熟読し、論文の作成方法について理解を深めましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・提出された研究論文の添削をお願いします。添削を終えたら、生徒に修正箇所を指摘しつつ返却願います。

1/31(火) 研究論文作成

生徒への指示	指導教員の動き
<ul style="list-style-type: none"> ・前回に引き続き、研究論文を作成します。各班、協力して進めてください。 ・前回、研究論文を指導担当に提出した班は、添削済みのものが返却されていると思いますので、不備を修正します。修正したら、もう一度 A4 判で印刷し、2回目の添削を指導担当をお願いします。添削を1回も受けていない班は、添削のペースを上げてください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・提出された論文の添削をお願いします。添削を終えたら、生徒に修正箇所を指摘しつつ返却願います。

2/7(火) 研究論文作成

生徒への指示	指導教員の動き
<ul style="list-style-type: none"> ・前回に引き続き、研究論文を作成します。各班、協力して進めてください。 ・前回、研究論文を指導担当に提出した班は、添削済みのものが返却されていると思いますので、不備を修正します。修正したら、もう一度 A4 判で印刷し、2回目の添削を指導担当をお願いします。添削を2回も受けていない班は、添削のペースを上げてください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・提出された論文の添削をお願いします。添削を終えたら、生徒に修正箇所を指摘しつつ返却願います。

・指導教員の先生方には、所定のルーブリック評価表にて、ご指導いただいたグループについて、評価していただくこととなります。これまでの活動の様子を振り返っていただき、【プロセス】について評価願います。評価後はSSH課まで提出願います。

2/21(火) 研究論文作成・ロッカー整理

生徒への指示	指導教員の動き
<ul style="list-style-type: none"> ・本日が研究論文作成の完了日です。指導担当から研究論文の提出許可を受けていない班は、必ずこの時間で研究論文を完成させてください。完成した研究論文 	<ul style="list-style-type: none"> ・提出された研究論文の添削をお願いします

<p>は「成果物作成要領」に従って提出してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・並行して、研究に利用した物品の整理整頓を行います。もし破損や紛失等がある場合にはSSH課まで報告してください <p>①探究のカゴについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容物：ホワイトボード・ボードマーカー5色・ボードクリーナー・課題研究メソッド・課題研究ガイド ・上記の物品以外はカゴおよびロッカーから撤去願います。 <p>②タブレットPCについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容物：タブレットPC（タイプカバー）・マウス・ACアダプター・USB Type-C コネクタ・延長コード ・不要なデータは、タブレットPCから消去してください。また、3年生でも研究が続きますので、必要なデータ等はUSB リムーバルディスク等に移して、自己管理をお願いします。（年度末に、タブレットPCのクリーンアップを行います。データが消えていてもSSH課としては責任を持ちません。） <p>③実験室について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実験で使用した実験器具は洗浄・乾燥後、元の棚に戻してください。試薬は、指導担当の先生の指示に従って、処分してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・今年度の高志探究ⅡAは以上で終了です。お疲れ様でした。 	<p>す。不備がないことを確認して、提出を許可してください。</p>
--	------------------------------------

5 成績評価について

- ・2学年フォルダ内に、成績評価シートを格納してあります。
- ・「3・2・1・0」の4段階で評価します。
- ・すでに評価入力欄に基準「2」が入っています。基準より良い場合には「3」（クラスで5名以内）を、基準より悪い場合には「1」（クラスで5名以内）をつけて下さい。「0」はよっぽどのことがない限り、つけないで下さい。
- ・やむを得ない事情で評価が難しい生徒は基準「2」にしてください。
- ・指導担当が評価をつける項目

月日	評価項目	評価の観点	備考
12/21	【発表】発表態度	別紙ルーブリック評価表による	
12/21	【発表】難易度・面白さ	別紙ルーブリック評価表による	
12/21	【発表】分かりやすさ	別紙ルーブリック評価表による	
12/21	【発表】質疑応答	別紙ルーブリック評価表による	
2/7	【プロセス】関心・意欲	別紙ルーブリック評価表による	
2/7	【プロセス】課題発見力	別紙ルーブリック評価表による	
2/7	【プロセス】先行研究	別紙ルーブリック評価表による	
2/7	【プロセス】観察実験調査	別紙ルーブリック評価表による	
2/7	【プロセス】課題解決力	別紙ルーブリック評価表による	
2/7	【プロセス】役割	別紙ルーブリック評価表による	
2/7	【プロセス】粘り強さ	別紙ルーブリック評価表による	